

2010年8月15日発行

第553号
(通算)

環境保健・生活科学・コミュニティ活動の総合情報紙

環境と健康

発行者

財団法人広島県環境保健協会

近光 章
広島市中区広瀬北町9番1号
郵便番号 730-8631
電話 082-293-1511番
振替口座01380-2-27511
URL <http://www.kanhkyo.or.jp/>



日ごろの公衛協活動について公衛協活動ファイルを元に発表し情報交流を行った。(上)公衛協活動など盛り込んだ(右)

“わがまちの公衛協”を全県へ発信

第49回 環境保健夏季大学開催

公衛協活動ファイル集を活用

第四十九回 環境保健夏季大学(以下、夏季大学)が七月八日、九日の二日間開催され、会場のグリーンピアせとうち(呉市安浦町)に全県から公衛協役員や機能リーダー、事務担当者など合わせて約三百人が参集した。夏季大学は、住みよい環境づくりと生涯にわたる健康づくりをめざして、地域ぐるみの実践活動を開する県内の地区衛生組織関係者が一堂に会し、活動を盛り上げるための知識や方法論の学習、体験交流を通して、今後の環境保健・公衆衛生の向上と活性化を

図ることをねらいに、毎年七月に環保協が主催し開催する一泊二日の合同研修である。

一日目は、活動発表「わがまちの公衛協を紹介します」を実施。各公衛協が日々の活動を紹介した。この活動発表には、団体の組織図、構成、スローガンなど基礎的な情報や、平成二十一年度の実施事業、今年度の重点事業などをまとめた冊子「2010公衛協活動ファイル集」(写真左下)を用いた。この冊子に基づき、各団体五分ずつ平成二十一年度の実施事業について発表を受け、会場から公衛協だよりづくりの役割分

で発表した。分科会では、「全県共通事業重点メニュー研究セミナー」を実施。今年度から始まる「一万人のエコチエック事業」および「公衛協発ウォーキング事業」について、地域で事業を円滑に進めていくためのスケジュールづくりを行った。

分科会三「フィールドワーク」では、琴線歌

今年度の夏季大学最後のプログラムは、広島出身の落語家平々亭青馬氏とくれ

タナなどの外来種

がどうしているか」「イベントの広報はどのようにしているか」などの質問が出され、発表者との活発なやりとりが行われた。

二日目は、三つに分かれ

て分科会を実施。分科会一

がそれぞれ活動報告を行つた。

事業の報告会」では、昨年

度事業に取り組んだ公衛協

がそれぞれ活動報告を行つた。

分科会二では、「全県共

通事業重点メニュー研究セ

ミナー」を実施。今年度か

ら始まる「一万人のエコチ

エック事業」および「公衛

協発ウォーキング事業」に

ついて、地域で事業を円滑

に進めていくためのスケジ

ュールづくりを行つた。

分科会三「フィールドワ

ーク」では、敷地内を散策し、地域の自然を活かすイベントを想定した資源探しを行つた。

シロツメクサやブ

タナなどの外来種

がどうしているか」「イ

ベントの広報はどのように

しているか」などの質問が

出され、発表者との活発な

やりとりが行われた。

二日目は、三つに分かれ

て分科会を実施。分科会一

がそれぞれ活動報告を行つた。

事業の報告会」では、昨年

度事業に取り組んだ公衛協

がそれぞれ活動報告を行つた。

分科会二では、「全県共

通事業重点メニュー研究セ

ミナー」を実施。今年度か

ら始まる「一万人のエコチ

エック事業」および「公衛

協発ウォーキング事業」に

ついて、地域で事業を円滑

に進めていくためのスケジ

ュールづくりを行つた。

分科会三「フィールドワ

ーク」では、敷地内を散策し、地域の自然を活かすイベントを想定した資源探しを行つた。

シロツメクサやブ

タナなどの外来種

がどうしているか」「イ

ベントの広報はどのように

しているか」などの質問が

出され、発表者との活発な

やりとりが行われた。

二日目は、三つに分かれ

て分科会を実施。分科会一

がそれぞれ活動報告を行つた。

事業の報告会」では、昨年

度事業に取り組んだ公衛協

がそれぞれ活動報告を行つた。

分科会二では、「全県共

通事業重点メニュー研究セ

ミナー」を実施。今年度か

ら始まる「一万人のエコチ

エック事業」および「公衛

協発ウォーキング事業」に

ついて、地域で事業を円滑

に進めていくためのスケジ

ュールづくりを行つた。

分科会三「フィールドワ

ーク」では、敷地内を散策し、地域の自然を活かすイベントを想定した資源探しを行つた。

シロツメクサやブ

タナなどの外来種

がどうしているか」「イ

ベントの広報はどのように

しているか」などの質問が

出され、発表者との活発な

やりとりが行われた。

二日目は、三つに分かれ

て分科会を実施。分科会一

がそれぞれ活動報告を行つた。

事業の報告会」では、昨年

度事業に取り組んだ公衛協

がそれぞれ活動報告を行つた。

分科会二では、「全県共

通事業重点メニュー研究セ

ミナー」を実施。今年度か

ら始まる「一万人のエコチ

エック事業」および「公衛

協発ウォーキング事業」に

ついて、地域で事業を円滑

に進めていくためのスケジ

ュールづくりを行つた。

分科会三「フィールドワ

ーク」では、敷地内を散策し、地域の自然を活かすイベントを想定した資源探しを行つた。

シロツメクサやブ

タナなどの外来種

がどうしているか」「イ

ベントの広報はどのように

しているか」などの質問が

出され、発表者との活発な

やりとりが行われた。

二日目は、三つに分かれ

て分科会を実施。分科会一

がそれぞれ活動報告を行つた。

事業の報告会」では、昨年

度事業に取り組んだ公衛協

がそれぞれ活動報告を行つた。

分科会二では、「全県共

通事業重点メニュー研究セ

ミナー」を実施。今年度か

ら始まる「一万人のエコチ

エック事業」および「公衛

協発ウォーキング事業」に

ついて、地域で事業を円滑

に進めていくためのスケジ

ュールづくりを行つた。

分科会三「フィールドワ

ーク」では、敷地内を散策し、地域の自然を活かすイベントを想定した資源探しを行つた。

シロツメクサやブ

タナなどの外来種

がどうしているか」「イ

ベントの広報はどのように

しているか」などの質問が

出され、発表者との活発な

やりとりが行われた。

二日目は、三つに分かれ

て分科会を実施。分科会一

がそれぞれ活動報告を行つた。

事業の報告会」では、昨年

度事業に取り組んだ公衛協

がそれぞれ活動報告を行つた。

分科会二では、「全県共